

食材の栽培履歴調査情報 H26-第2号

6 月度・栽培履歴調査の結果(ご報告)

商品本部及び地方店舗が使用している全ての青果物、及び新たに使用を計画している青果物等について、品目・産地を指定して栽培履歴を提出していただいております。

- ★ 6 月は使用中の品目 8 点(国内産 7、輸入品 1)について、生産者及び取り扱い業者様のご協力を得て、調査致しました。
- ★ 調査の結果、国内産の 7 点については、全て適正な栽培管理が行われていることを確認致しました。
- ★ また、輸入品の 1 点についても取り扱い業者を通じて栽培履歴を入手し、適正であることを確認いたしました。(残留農薬もありません。)

〔説 明〕

6 月は、国内産の 7 点・輸入品の 1 点を調査し、全て栽培管理が適正であることを確認致しました。

- 1 国内産の 7 点のうちの 6 点については、使用農薬、散布日、希釈倍率、使用量等の全ての項目において、適正な栽培管理が行われていることを栽培履歴の報告で確認致しました。
- 2 また、国内産 1 点については、記載事項は適正であることを確認するとともに、農薬の使用量に関する記載が一部漏れておりましたが、生産者に問い合わせを行って適正な栽培管理を確認致しました。なお、生産者には、記録の徹底をお願い致しました。
- 3 輸入品の 1 点については、当該国における栽培履歴を入手して安全性を確認致しました。
日本と、当該国の農薬登録や農薬名・使用基準等が異なることから、成分の特定による使用農薬の確認、国内で販売禁止となっている農薬成分の使用が無いといった事項等を重点的に調査しております。

＜参 考＞

- 1 栽培履歴調査は、農薬取締法や農薬登録の変更等を生産者の皆様が確実に承知されているかを確認できることから、残留農薬の有無とは別にリスク防止の観点から重要であると考えて実施しています。
- 2 残留農薬が 0 でも、栽培履歴に問題があれば使用しないことにしており、特に、新たな使用開始を検討している生産者グループ等に対しては、事前調査をして使用の可否を判断することを基本としています。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。

食材(青果物等)の栽培履歴調査結果 (平成 26 年 6 月度)

調査 株式会社大庄総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地	生産者	栽培履歴評価の説明	評価
1	レタス	群馬	耕人会	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎
2	グリーンカール	群馬	耕人会	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎
3	だいこん	青森	089	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎
4	みずな	茨城	丸鹿園芸出荷組合	① 記載されている範囲では、農薬の適正使用を確認	○
5	トマト	栃木	JA しもつけ	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎
6	オレンジ	アメリカ	173	① 記載されている範囲では、農薬の適正使用を確認	○
7	チンゲンサイ	茨城	カルゲン会さしま	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎
8	きゅうり	宮城	JA みやぎ登米	① 農薬は適正に使用されていることを確認	◎

注) ① 〔評価マーク〕

◎農薬の適正使用

○記載の農薬使用は適正(一部、記載漏れ)

×農薬使用で不適正な事項あり

② 生産者名の一部は、都合により生産者番号を記載しております。